



おはようございます。『最近天候が不安定です。天気予報を見て、持ち物を考えましょう。』『最近寒暖の差が激しいです。体調管理に気を付けましょう』6年生、ありがとう。とてもいいことを言ってくれました。

さて、9月もあっという間に半ばとなりました。今日は13日です。秋の季節を迎えますね。秋は、夏に比べて空気中の水蒸気が少なくなるので、大気の透明度がよくなり月が輝いて見えるようになります。このころの満月『15夜』が『中秋の名月』と言われています。旧暦の8月15日が中秋で、秋の中で中秋。今年は、旧暦の1日である『新月』が9月7日でしたから、『15夜』は9月21日です。中秋の名月は芋名月とも言われ、秋の収穫に感謝し祝う気持ちから、満月にお供えをする行事となったようです。日本では、ススキの穂をいけてお月見団子をお供えすることが多いようです。来週になるのですが、21日の給食はお月見給食で、月見団子汁が出ます。楽しみです。のどに詰まらせないように、気を付けて食べてください。当日の夜、晴れることを期待しましょう。

ちなみに、今日、13日は、月の近くにさそり座のアンタレスが見えるはずですよ。アンタレスはサソリの心臓と言われる赤い星です。すぐに分かりますよ。4年生はプラネタリウムで学習しましたね。今日の夜も、晴れるといいですね。夜の空、安全な場所で大人の人と一緒に見上げてみてください。

ついでに、来月、旧暦9月13日は『13夜』です。10月18日になります。ここでクイズです。2問出しますね。第1問、今月の『15夜』は『芋名月』ですが、来月の『13夜』は『何名月』でしょうか。・・・さてさて、ヒント、秋の食べ物と言えば・・・分かった人はいますか。正解は『栗名月』と呼ばれます。第2問、月の白っぽいところは『高地』、黒っぽいところは『海』と呼ばれます。この模様から、日本では『ウサギの餅つき』が一般的です。東ヨーロッパや北アメリカでは『女性の横顔』、南ヨーロッパでは『カニ』、アラビア半島では『ライオン』です。では、中国では何だと言われているのでしょうか。・・・想像できたかな。答えは『カエル』です。いろいろな見え方がありますね。ミニ知識でした。

先週の木曜日は重陽の節句でした。菊花寿司が給食に出ました。重陽の節句で菊の花を食べて、厄除けや長寿を願うのだそうですよ。

お芋も栗も秋のおいしい食べ物ですね。今週からスポーツトライアルもあります。食欲の秋、スポーツの秋、満喫しましょう。